

古今のいもつたつさも折絶て

新ふ歌のきりもなり

たもの事いふ乃色う出ぬ

包むりこをりりに吹こ

吹こーや月こにめきぬ集れに

道歌うーう山風のき

あ二首ハ出羽守成法歌山風のきのき

ハ一雲の歌なりと羽澤記ナ一と書下見

より

一念佛堂

羽黒うろく後川うしろがわ荒沢子向三ヶ所にあり後川ハ望

利矢礪の館を生物成建立し一て田二子刈

羽堂金として米五十表出寄附廻向の別

ハ被地より寺行系仕荒沢子向三ヶ所を安

卯に一戸ふ仏壇を構へて五智如来を安置

お立に天照大神ハ懐文麻呂日吉大山祇

の神祇を唐金として作りぬへて安に唐金

たよこ三人余あり享保八年奥州南部河

井村戸系いふ唐金といふもの建立とそ又子

向に石を唐金を代寄進一と書下見あり